

特 記 仕 様 書

【寺社便】

(1)運行経路…安田小学校(寺社便) 学教委第38号

(2)運行便数…(登校便)1便 / (下校便)2便 計1日3便 × 210日 × 1台 × 5年=3,150便

(3)運行期間…通年(4月～3月) 令和8年4月1日～令和13年3月31日(5年間)

(4)使用車両…貸切バス(大型・中型・小型) ※対象の全児童が乗車できる台数で受託業者が所有する車輛とする。

①対象地区…寺社一～五、物見山町

②対象人数(見込数)…(R8年度)22名、(R9年度)22名、(R10年度)16名、(R11年度)16名、(R12年度)14名

③運行表……人数は、令和8年度乗車見込み人数を記載した。

<登校便>

発着場所		発着時刻	対象人数
柴田屋商店前 (寺社4.5.6)	発	7:40	12
千都ハイツ前 (寺社1.2.3)	〃	7:43	10
安田小学校前駐車場	着	7:50	22

<下校便>

発着場所		発着時刻	対象人数
安田小学校前駐車場	発	下校時間による	同左
柴田屋商店前 (寺社4.5.6)	着	↓	—
千都ハイツ前 (寺社1)	〃	↓	—

【特記事項】

・バス基地は、安田小学校へ30分以内に到着できる範囲内であること。

・入札額内訳書に記載する①単価、②積算根拠(運行距離・時間)数値は、国基準を満たしていること。

・入札額は、各方面1日(登校便1便、下校便2便)あたりの運行運賃を根拠とした年額委託額(税抜)とすること。

・対象人数分の座席(補助椅子を含まない。)のあるバスを使用すること。

※ただし、座席数を満たしていれば、複数台のバスで運行しても問題はない。

・運行便数は、学校行事により増減する場合がある。

・運行時間及び停留所は、今後変更する場合がある。

・悪天候、災害等の予期せぬ場合や学校行事等で1日の標準運行便数(3便)を超える運行をした場合の運賃の計算は、算出基礎の運賃を用いて別途精算を行う。

・通学バスで運行する車輛を登下校以外の校外活動に使用する時の運賃は、入札額内訳書に記載された①単価、②積算根拠(運行距離・時間)を国の基準によって得られた額とする。この場合、出入庫点検費用は算入しない。

貸切自動車運賃の国基準			下限
運賃	キロ制運賃 (1km当り)	大型車	160
		中型車	140
		小型車	120
		コムーター車	110
	時間制運賃 (1時間当り)	大型車	7,030
		中型車	5,930
		小型車	5,190
		コムーター車	4,630